

平成21年度関東高等学校女子バスケットボール選手権大会  
兼 第63回関東高等学校女子バスケットボール選手権大会

All Kantoh '09 Girls in Chiba

(Bブロック) 1回戦

試合日: 2009/06/13  
開始時刻: 14:15~  
会場: 船橋市総合体育館  
コート: Cコート  
試合順: 第4試合(Bブロック) 1回戦

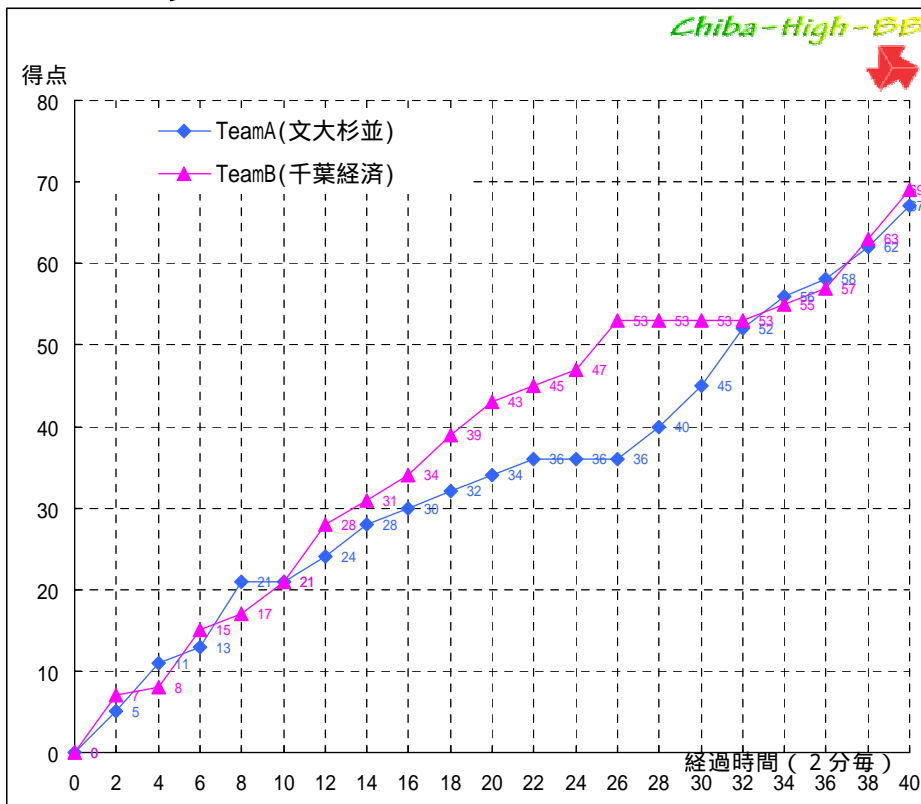
Team A		Team B
文大杉並	67	千葉経済
(東京都)	$\begin{pmatrix} 21 & - & 21 \\ 13 & - & 22 \\ 11 & - & 10 \\ 22 & - & 16 \end{pmatrix}$	(千葉県)
	69	

TeamA(文大杉並)

PT	選手名	得点	3P			反則	リバウンド			アシスト	ブロックショット	ターンオーバー			
			成	成	成		off	def	計						
4	石井 琴子	32	4	8	4	2	1	3	4	1	0	1			
5	藤田 祥子	0	0	0	0	2	0	3	3	0	0	0			
6	山口 奈津	3	0	0	3	3	1	2	3	1	0	4			
7	遠藤 たみ	19	0	8	3	4	3	9	12	0	1	3			
8	白井 優	7	1	2	0	3	1	3	4	1	0	2			
9	村田 香澄	2	0	1	0	0	0	3	3	0	0	0			
10	割田 亜咲	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
11	福田 枝美里	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1			
12	和田 夏花	0	0	0	0	0	1	2	3	1	0	3			
13	笠島 靖子	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1			
14	豊田 あみゆ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
15	中村 ひかる	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
16	大場 真帆子	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
17	田端 彬乃	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
18	小林 彩花	4	0	2	0	2	0	2	2	0	0	0			
Team / Coach:						0	1	1	2			3			
合計		67	5	0	21	0	10	0	18	8	28	36	4	1	15

TeamB(千葉経済)

PT	選手名	得点	3P			反則	リバウンド			アシスト	ブロックショット	ターンオーバー			
			成	成	成		off	def	計						
4	熱海 成美	11	0	3	5	3	2	1	3	2	2	0			
5	飯島 莉奈	18	1	6	3	0	2	4	6	0	0	4			
6	青柳 実可子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
7	村山 未欧	8	1	2	1	3	3	1	4	0	2	1			
8	杉田 春	10	2	2	0	1	0	2	2	0	0	0			
9	荒木 華那	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
10	斉藤 美貴	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
11	倉重 美奈子	15	0	6	3	4	5	9	14	1	2	0			
12	小原 花菜	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
13	馬籠 しの	7	1	2	0	0	1	1	2	0	0	0			
14	高石 あずさ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
15	石戸 玲子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
16	中嶋 英理香	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
17	川本 彩織	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
18	犬塚 楓	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			
Team / Coach:						0	1	3	4			0			
合計		69	5	0	21	0	12	0	11	14	21	35	3	6	5



タイムアウト

	前半(1・2クォーター)	後半(3・4クォーター)	延1	延2	延3	延4
TeamA	16:46	24:32 38:39 39:16				
TeamB		33:48 38:19				

【戦評】

序盤、文大杉並は#4石井を中心に得点を重ねていくのに対し、千葉経済はバランス良く得点していき、第1P終了時、21対21の同点。第2Pに入ると、千葉経済#7村山が文大杉並#4石井を徹底マークすると、文大杉並は#7遠藤の1対1で得点をつなく。対する千葉経済は#5飯島のドライブイン、#8杉田の連続3Pなどでリードを広げ、千葉経済が9点リードして前半を終える。  
後半、文大杉並がディフェンスをゾーンに変えて千葉経済のリズムを狂わせるが、オフェンスでミスが続き、なかなか流れを変えることができない。しかし、第4Pに入り、文大杉並は#18小林のポストプレイ、#8白井の3Pで一気に追いつくと、残り6分#7遠藤のシュートで逆転し会場が沸き上がる。その後も1点を争う攻防となるが、千葉経済は#5飯島の3P、#11倉重のリバウンドシュートで得点をつなぎ、残り20秒#4熱海がフリースローを2本沈め、69対67と2点差で千葉経済が勝利を収めた。

主審	小坂井 郁子	副審	佐田 幸一	記入者	秋元 啓人
----	--------	----	-------	-----	-------